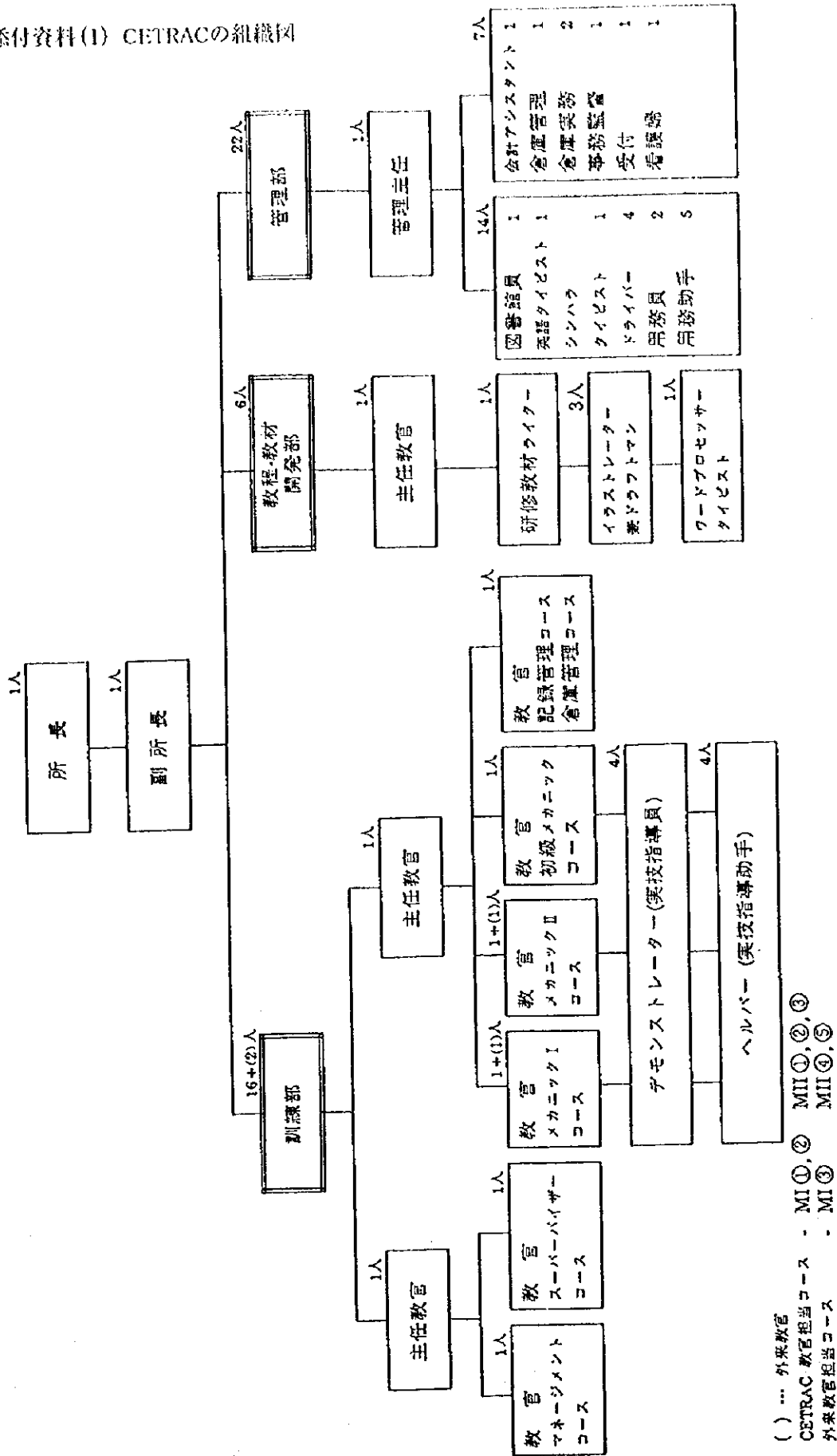


添 付 資 料

- (1) CETRACの組織図
- (2) CETRAC施設の概要
- (3) プロジェクト計画表
- (4) Training Scheme 変更点(MP)
- (5) Training Scheme (メカニクⅡ)
- (6) Technical Transfer to C/P Demonstrators
- (7) 短期専門家活動実績
- (8) C/P研修実績
- (9) Training Scheme
- (10) 別紙 (1～16、図-1～3)

添付資料(1) CETRACの組織図



CETRACの組織図

() ... 外来教官
 CETRAC 教官担当コース - MI①, ② MII①, ②, ③
 外来教官担当コース - MI③ MII④, ⑤

添付資料(2) CETRAC施設の概要

1 管理棟

室名	計画面積(m ²)	備考
所長室	40 m ²	
副所長室	26 m ²	
応接室	36 m ²	
主任研究員室	40 m ²	
研究員室	48 m ²	12m ² ×4人
主任教官室	24 m ²	12m ² ×2人
教官室	48 m ²	8m ² ×6人
客員教官室	24 m ²	8m ² ×3人(予備1人)
カリキュラム開発室	52 m ²	8m ² ×5人+作業スペース12m ²
編集室	26 m ²	
資料室	26 m ²	
管理事務室	78 m ²	6.5m ² ×12人
会議室	132 m ²	53m ² ×2室(3.5m ² ×15人) 26m ² ×1室(3.5m ² ×8人)
講堂	113 m ²	1.5m ² ×75人
同上準備室	30 m ²	
図書室	106 m ²	
補助職員室	22 m ²	5.5m ² ×4人
用務員室	25 m ²	5m ² ×5人
医務室	20 m ²	
コピー室	20 m ²	
ロッカー室	52 m ²	男女各1室
電気室	80 m ²	
プロワー室	10 m ²	
倉庫	20 m ²	
小計	1,098 m ²	
便所・廊下・ホール	703 m ²	
合計	1,801 m ²	

2 訓練棟

室名	計画面積(m ²)	備考
講義室	120 m ²	40m ² ×3室
訓練研修室	100 m ²	50m ² ×2室
同上準備室	26 m ²	
コンピュータ室	106 m ²	16人
同上準備室	26 m ²	
ロッカー室	35 m ²	
指導員室	26 m ²	
指導助手室	26 m ²	
運転手室	24 m ²	
カットモデル室	77 m ²	
パーツ保管庫	148 m ²	
工具保管庫	30 m ²	
メカトロニクス研修室	120 m ²	2室
シャーシーワークショップ	400 m ²	
トランスミッションワークショップ	200 m ²	
エンジンワークショップ	300 m ²	
タイヤワークショップ	100 m ²	
アンダーキャリッジワークショップ	200 m ²	
エレクトリックワークショップ	80 m ²	
フューエルインジェクション ワークショップ	52 m ²	
油圧ワークショップ	80 m ²	
マシンワークショップ	50 m ²	
ウェルディングファブリケーション ワークショップ	50 m ²	
エンジン試験室	72 m ²	計測室を含む
油圧試験室	52 m ²	
バッテリー室	26 m ²	
コンプレッサー室	26 m ²	
倉庫	56 m ²	
小計	2,608 m ²	
便所・廊下・ホール	743 m ²	
合計	3,351 m ²	

3 食堂棟

室名	計画面積(m ²)	備考
訓練生食堂	150 m ²	2m ² ×75人
職員食堂	50 m ²	2.5m ² ×20人
厨房	100 m ²	
厨房事務室	10 m ²	
売店	20 m ²	
ポンプ室	12 m ²	
小計	342 m ²	
便所・廊下	82 m ²	
合計	424 m ²	

4 宿泊棟

室名	計画面積(m ²)	備考
宿泊室(1名用)	96 m ²	12m ² ×8室
宿泊室(2名用)	480 m ²	16m ² ×30室
宿泊事務室	28 m ²	受付を含む
娛樂室	84 m ²	42m ² ×2室
学習室	50 m ²	
倉庫	20 m ²	
洗面・便所	120 m ²	60m ² ×2か所
小計	878 m ²	
廊下・ホール	422 m ²	
合計	1,300 m ²	

1~4合計 6,876 m²

車庫 166 m²

渡り廊下 97 m²

高架水槽 42 m²

総合計 7,181 m²

添付資料(3) プロジェクト計画表

投入年度 年取	1996/04 ~ 1997/03	1997/04 ~ 1998/03	1998/04 ~ 1999/03	1999/04 ~ 2000/03	2000/04 ~ 2001/03	2001/04 ~ 2002/03	備考
	Year 1	Year 2	Year 3	Year 4	Year 5		
技術協力期間 (日本籍)							
1. 長期専門家 ・チーフアドバイザー (建設部) ・業務調整 (東原 勇雄) ・長期専門家 (遠正 武志、マルマテクニカ) ・長期専門家 (山多 真三、コマツ) ・長期専門家 (小野 雄司、日立建設) ・F...専門家 (小林 未夫、キャタピラ) 2. カウンターパート研修受け入れ	97/04/01 96/10/01 96/10/01 96/10/11 96/12/01 96/12/01	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	必要に応じて
3. 機材供与							☆:到着予定時期
4. 調査団派遣							☆:調査団派遣予定時期
5. 無償資金協力 1) 無償資金協力 (PH1) 2) 無償資金協力 (PH2) (スリ・ランカ側)	96/09 96/...						☆:到着予定時期
2. カウンターパート配置							
3. ローカルコスト負担							

専門家派遣表 (CSTMAC)

Training Scheme変更点 (MP)

1. R/Dに示されたモジュールMP①に則り、日本的でコースカリキュラムを構築する事は簡単かと思われた。
2. しかるに現実にCETRACにおいてMPコースを立ち上げるにあたってはスリランカ側の最新の背景、ニーズをよく掴んでおく必要があると判断した。
3. 先ず、最初、Manager コースの対象者としてスリランカ側に於ける多くの管理者の内訳は以下の2相に大別されることが判明した。
 - (1) Construction Plant Manager (Civil Engineer)
 - (2) Construction Equipment Manager前者は実際の建設現場、プロジェクト全体の管理者、後者はいわゆる機械管理者である。
4. そこで種々検討の結果、Civil Engineering に強いモラトワ大学の教授をコンサルタントとして建設機械関連業界を調査することに決定した。
5. コンサルタントを中心に専門家チームも同行、主要官民企業延べ31事業所につき、ニーズ調査および実コース開催時に期待できる派遣可能Manager数の調査を行った。
6. その結果、Construction Manager コースに係る調査結果は別紙I, Construction Equipment Manager コースに係る調査結果は別紙II, また、多忙な管理者が研修に参加できるのはせいぜい3日から5日間と判明した。
7. CETRACとしてのMPコース第1回目はConstruction Project Manager 対象に5日間コースとして12月の第1週に実施すべく決定した。その日割りカリキュラムを別紙IIIの如く取り決めた。
8. 第1回コース終了後、反響、反省を含めて第2回目以降(1998年度2月～3月)のコースについて部分修正する。
9. 一方、Construction Equipment Manager 対象コースについては、別紙IIの調査結果に基づきカリキュラム他、細部検討の後、1998年度5月～6月以降に初回コース開催の予定である。

添付資料(5) Training Schemeの変更点 (メカニックII)

Training Scheme の変更点 (メカニックII)

1. コース階級

メカニックトレーニング関係4コース (BM/MII/MI/SP) のグレードIIIに属する。(別添: Training Programme Table参照及びR/D添付Training Scheme Table参照)

2. コース目標

建機を保有する政府期間、民間機業に携わるメカニック (経験年数2~3年) を対象に、整備をベースとし、Subject Module ごとに

- ①構造・機能
- ②日常・定期メンテナンス
- ③点検・調整
- ④分解・組立 (構造・取り扱いの習得)
- ⑤故障診断

を処置につき座学・実習 (比率を4:6) をとおし、技術知識・技量を習得させ、現場復帰後、即実務作業に反映させ役立たせる。

3. コース内容

- ①Engine
- ②Fuel Injection pump
- ③Power Train (T/C/T/M, Steering Clutch/Brake and Final Drive)
- ④Undercarriage
- ⑤Hydraulic System
- ⑥Electrical System

計7コース(Power Train 2コース分割により)設定。

既に、レッスンプランに基づくテキスト準備ほぼ完了。翻訳段階に入っている。(別添MII Course Set-up Schedule参照)

カリキュラム考案からレッスンプラン&テキスト原稿完了まで約5ヶ月要している。(BMコース研修実施品柄の作業) (コース案内参照)

4. 実施方法

産業界のニーズとして、建機ワークショップの業務体系に対応した「職能的」内容のコースが求められているため、先ず、第1弾として専門職メカニック育成に重心を置き実施する。

第2弾として、General コース (職階的) を既存Subject Module で実施予定している。また、長期コースとなる為、研修生が受け入れ易いようにSubject Module を1週間ベースにどのコースにも参加できる配慮もしている。

5. 開講予定時期

1998年1月より

(現在関係各社にコース案内・申請書を送付を受講生を募っている。期限12月中旬)

Scheme変更点(MII)

6. 今後の作業

申請書受領後（研修応募者集計）、年間研修日程の策定と実施
 但し、Weekly Baseは現在派遣元都合（長く休めない）で細分した。

R/D案

MII 100名/Yr	20名 2weeks x 2 4 weeks x 1 5 Modules/Yr	Module MII ⑤	Preventive maintenance
		Module MII ④	Repair operation by models
		Module MII ③	Disassembling and assembling Trouble shooting
		Module MII ②	Structure and function
		Module MII ①	Check point and maintenance point

現在

MII 7モジュール x 12名/回 = 84名 84名 x 2回/Yr = 168名	12名 Weekly Base (5日間) 2回/Yr	Module MII ⑦	Electric system
		Module MII ⑥	Hydraulic system
		Module MII ⑤	Undercarriage
		Module MII ④	Power Train Torque Converter/Transmission
		Module MII ③	Power Train Steering/Clutch/Brake & Final drive
		Module MII ②	Injection Pump
Module MII ①	Engine		

各モジュールの内容構成としては以下の通り。

- (1) Structure & Function
- (2) Maintenance
- (3) Testing & Adjusting
- (4) Disassembling/Assembling
- (5) Trouble shooting

C/P in Charge

Technical Transfer to C/P Demonstrators

Experts	BM	Description	C/P												Demonstrator (Practical)				
			(Theoretical)						(Practical)						KHPU	M.K.U.P	A.N.W	H.P.S	
山多 S.Y		X: Can not O: Not Completely Confident ●: Can do ●: Conduct	R.M.S.B	R.K.A.W	I.P.S.K	H.P.J	K.W.D	D.L.D	G.C	H.M.U.B	R.S.K.A								
	BM1-1	Basic knowledge of dynamics/material dynamics	●																
	BM1-1	Basic knowledge of material	●																
	BM1-1	Basic knowledge of Electricity	●																
	BM1-1	Basic knowledge of drawing marks	●																
	BM1-1	Repairing tool	●																
	BM1-1	Measuring equipment	●																
	BM1-2	Workshop Safety	●																
	BM1-2	Outline of Construction machinery	●																
	BM1-2	Structure/Function of Engine	●																
	BM1-2	Structure/Function of Cooling system	●																
	BM1-2	Structure/Function of Lubricating system	●																
	BM1-2	Structure/Function of fuel system	●																
	BM1-2	Structure/Function of Electric system	●																
	BM1-3	Structure/Function of Hydraulic system	●																
	BM1-3	Structure/Function of Bulldozer	●																
	BM1-3	Structure/Function of Hydraulic Excavator	●																
	BM1-3	Structure/Function of Wheel Loader	●																
	BM1-3	Structure/Function of Motor grader	●																
	BM1-3	Structure/Function of Dump truck	●																
	BM1-4	Structure/Function of T/C, T/M system	●																

06/12/97

Technical Transfer to C/P Demonstrators

Experts	C/P	Demonstrator (Practical)	C/P (Theoretical)	C/P (Practical)	Demonstrator (Practical)
山多 S.Y 小野 Y.O 小林 S.K 道正 T.O		X: Can not O: Not Completely Confident ◎: Can do ●: Conduct			山多 K.H.P.U 小野 M.K.U.P 小林 A.N.W 道正 H.P.S
	BM1-4	Machine Operation			山多 R.S.K.A
	BM1-4	Structure/Function of Tire/U-Truck			山多 H.M.U.B
	BM1-4	Welding Practice			山多 G.C.
	BM1-4	Repair and Recondition practice			山多 D.L.D
	BM2-4	Not decided yet			山多 K.W.D
	BM3-4	Not decided yet			山多 I.P.S.K
	Mil-1	Engine			山多 R.K.A.W
	Mil-2	Injection Pump			山多 R.M.S.B
	Mil-3	Power Train			山多 R.S.K.A
	Mil-3	Torque converter/Transmission			山多 H.M.U.B
	Mil-4	Power Train			山多 D.L.D
	Mil-4	Steering clutch/Brake/Final Drive			山多 K.W.D
	Mil-5	Undercarriage			山多 I.P.S.K
	Mil-6	Hydraulic system			山多 R.K.A.W
	Mil-7	Electric system			山多 R.M.S.B
	MI-1	Engine (tentative)			山多 R.S.K.A
	MI-1	Engine/Fuel system/Electricity			山多 H.M.U.B
	MI-2	Power Train (tentative)			山多 G.C.
	MI-2	Power Train/UC/Chassis			山多 D.L.D
	MI-2	Bulldozer, Wheel loader & Grader			山多 K.W.D
	MI-3	Hydraulic System (tentative)			山多 I.P.S.K
	MI-3	Hydraulic/Mechatronics			山多 R.K.A.W
	MI-3	Hydraulic Excavator/Rough Terrain Crane			山多 R.M.S.B
	SPT	Test and Examination			

短期専門家 活動実績

年度	短期専門家 (所属先)	指導分野	主担当C/P	(派遣期間) 指導期間	当初計画との整合性	C/Pへの技術移転
1	猪山潤 (マルマテ クニカ)	油圧機器総合 試験装置	Mr.Fernando Mr.Neelaratna	97.03.19- 97.04.13 97.03.20- 97.04.11	MI/MI/SP立ち上げ準備として、 ・建設機械に搭載されている油圧機器の試験、判定、調整 方法の技術指導、油圧機器試験に必要なアタッチメント の選定、制作、試験調整に必要なテストデータの提供、 指導を行った。 ・訓練コース前準備の知識・技量の確認、機器の動作確認 を行った。	・建設機械に搭載されている油圧機器の試験、判定、 調整ができるようになった。 ・油圧機器試験に必要なアタッチメントの選定がで きるようになった。
2	後藤勇 (建設機械 化研究所)	建設機械全般	Mr.Fernando Mr.Neelaratna	97.04.1- 97.04.11 97.04.03- 97.04.09	MP立ち上げ準備として、 ・プロジェクト運営開始に当たり、事前調査団段階から設 計に係わった同専門家により活動開始状況を確認した。 ・CEPRACの設立経緯、日本の建設業界の動向にふれ、 CEPRACの運営方針・期待像、スウェーデンの建設業界の将来像 を講義した。	・訓練コース総立・モジュール構成につき、C/Pが 訓練コースセプトを理解した。 ・MPコース運営の概略が体得できた。
3	岸橋久夫 (コマツ総 合研究所)	ラフタークレー ーン	Mr.Ratnayaka Mr.Somarathna	97.07.17- 97.08.02 97.07.18- 97.08.01	MI/MI立ち上げ準備として ・ラフタークレーン搭載のメカトロ技術・シミュレータに よるメカトロ装置の機能、取り扱い、故障診断要領指導 を行った。	・過負荷防止装置、多量送達装置、自動送達装置等 メカトロ技術について機能確認ができるようにな った。 ・ジブ張出、格納作業、ワイヤー張替作業ができる ようになった。 ・故障診断ができるようになった。シミュレータの 取り扱って、説明ができるようになった。送達操 作・メンテナンスができるようになった。
4	高見昌尚 (マルマテ クニカ)	溶接技術	Mr.Sucharitarat na	97.06.21- 97.07.19 97.06.22- 97.07.18	MI/MI/SP立ち上げ準備として、 ・足廻り装置（ローラ、アイドラ、トラックリンク等）の 磨耗部品の再生技術を指導した。	・足廻り装置の磨耗部品の再生技術全般について指導 できるようになった。
5	塚本良明 (コマツ総 合研究所)	エキスカベータ 関係メカトロ	Mr.Ratnayaka	97.10.06- 97.10.22 97.10.07- 97.10.21	MI立ち上げ準備として、 ・エキスカベータのメカトロシステム全般にわたる技術指 導を行った。 ・エキスカベータのシミュレータ(C用)による故障診断方 法・処置を指導した。	・エキスカベータのメカトロシステム全般にわたる 指導ができるようになった。 ・エキスカベータのシミュレータ(C用)による故障 診断方法・処置ができるようになった。

05/12/97

C/P研修実績

年 度	C/P研修 (補助)	研修分野	研修期間	成果・達成度	人選の 適性度	その他のインパクト・影響
1 H8	Mr. D.L.Dharmasiri (教官)	・ハイδροローリックシステム及びエンジンの修理、再生技術 ・建設機械のメカトロニクス技術全般	97.02.25- 97.04.15	研修目標をほぼ達成し、任職に於いて専門家の指導を受け入れやすくなる素地ができた。	適正	ML.MIIの立ち上げ準備作業をほぼ計画通り進めることが可能。
2 H8	Mr. K.A.W.Ratnayaka (主任教官)	建設機械のメカトロニクス技術全般	97.02.25- 97.04.15	研修目標をほぼ達成すると共に、付帯的にハイδροローリックシステムの修理、再生技術全般についても留得した。	適正	ML.MIIの立ち上げ準備作業をほぼ計画通り進めることが可能。

年 度	C/P/E名 (職位)	研修分野	研修期間	成果・達成度	入選の 理由	その後のインパクト・影響
3 H9	Mr. G. Colombo (主任教官)	<ul style="list-style-type: none"> ・教習開発手法 ・図、グラフ等を取り入れたビジュアルな教材開発 ・カリキュラム作成 ・在庫管理 	97.08.19- 97.09.25	研修生本人が、これら研修分野に対して強い関心と受け入れる素地を持っている。いたため予想以上の成果を待っている。	適正	教科開発セッションの主任としての自覚と具体的に業務を進める上での平がかりを得たものと見られ、今後の活動に期待できる。
4 H9	Mr. R. M. S. Bandara (教官)	<ul style="list-style-type: none"> ・MIL/MIの立ち上げ準備のため、エンジンを中心に以下の建設機械保守管理技術を習得する。・保守管理一般 ・エンジン分解・組立 ・エンジン関係トラブルシミュレーション ・エンジン修理と試験 ・燃料ポンプの修理と試験 ・シリンドーブロック電製補修 ・溶射技術 ・クラックシヤフト肉盛り 	97.10.14- 97.12.14	(現時点に於いて研修継続中)	適正	(現時点に於いて研修継続中)
5 H9	Mr. K. W. B. Satharitaratna (教官)	<ul style="list-style-type: none"> ・溶接技術による消耗部品の再生 ・建設補助機械 (EC,EO等) のメンテナンス技術習得 ・アーク溶接技術 (理論と実践) ・EG,ECメンテナンス・修理技術 ・サブマージ溶接技術 (理論と実習) ・シリンドーブロック電製補修 ・溶射技術 ・クラックシヤフト肉盛り 	98.01から 2ヶ月予定	(98年1月より研修予定)	適正	(98年1月より研修予定)
6 H9	Mr. A. N. Weelamanchiri (デモンストラータ)	<ul style="list-style-type: none"> ・溶接技術による消耗部品の再生 ・建設補助機械 (EC,EO等) のメンテナンス技術習得 ・アーク溶接技術 (理論と実践) ・EG,ECメンテナンス・修理技術 ・サブマージ溶接技術 (理論と実習) ・シリンドーブロック電製補修 ・溶射技術 ・クラックシヤフト肉盛り 	98.01から 2ヶ月予定	(98年1月より研修予定)	適正	(98年1月より研修予定)

添付資料(9) Training Scheme

Management Personnel (10 persons /year)	10 persons 1 week×8	Module MP ①	* Repair and maintenance planning * Scheduling and control
		Module MP ②	* Fleet renovation control * Cost management
Supervisor (20 persons /year)	10 persons 2 week×6 2 module/year	Module SP ②	* Test and examination
		Module SP ①	* Trouble shooting
Mechanics I (50 persons /year)	20 persons 2 week×2 4 week×2 3 modules/year	Module MI ③	* Hydraulic control repair and O/H (including mechatronics)
		Module MI ②	* Chasis & Powerline repair and O/H * Attachment repair and O/H (including welding technique)
		Module MI ①	* Engine repair and O/H (including electric powerdevice)
Mechanics II (100 persons /year)	20 persons 2 week×2 4 week×1 5 modules/year	Module MII ⑤	* Preventive maintenance
		Module MII ④	* Repair operation by models * Construction method
		Module MII ③	* Disassembling and assembling * Trouble finding
		Module MII ②	* Structure and function
		Module MII ①	* Check point and maintenance point
Basic Mechanics (50 persons /year)	20 persons 12 week×1 1 time/yaer 3 week×8 2 time/yaer	Module BM ①	* Basic knowledge of component, maintenance * Basic knowledge of structure and function, hydraulics, electric control * Basic practical training of welding and operation
Record keeping (15 persons /year)	15 persons 1 week×5	Module RK ①	* Record control and assessment
Inventory control (15 persons /year)	15 persons 3 days×5	Module IC ①	* Inventory control * Logistics of parts

TRAINING TEXT

BM1-1

(2/24 ~ 3/12)

BM1-2

(3/13 ~ 4/11)

BM1-3

(4/23 ~ 5/16)

BM1-4

(5/19 ~ 6/23)

So. No.	Subject	No. of Pages	Training Officer	So. No.	Subject	No. of Pages	Training Officer	So. No.	Subject	No. of Pages	Training Officer	So. No.	Subject	No. of Pages	Training Officer
1	Basic Knowledge of Dynamics	28	RMSB	1	Workshop Safety	19	RMSB	1	Structure and function of hydraulic system	23	OLD	1	Structure and Function of Transmission system	43	RKAW
2	Basic Knowledge of Materials	38	RKAW	2	Outline of Construction Machinery	37	DL	2	Structure and function of Bulldozer	57	HPJ	2	Construction Machine Operation	18	HMUSH
3	Basic Knowledge of Electricity	25	IPSK	3	Structure & Function of Engine	22	RMSB	3	Structure and function of Hydraulic Excavator	45	OLD	3	Structure and Function of Tire / Undercarriage	33	KWD
4	Basic Knowledge of Drawing Marks	9	HPJ	4	Main Component & Function of Diesel Engine	25	RMSB	4	Structure and function of Wheel Loader	29	GC	4	Welding Practice	42	RKAW
5	Repairing Tools	31	KWD	5	Air Induction system & Maintenance work of Diesel Engine	13	IPSK	5	Motor Grader	42	OLD	5	Repair and Recondition Practice	25	HPJ
6	Measuring Equipment	27	KWD	6	Valve Adjusting	26	GC	6	Structure and function of Dump Truck	24	GC	6	Valve Relacing	26	HPJ
				7	Structure and function of Cooling system	17	GC	7	Structure and function of Fuel System	9	HMUSH		Hot Water high pressure water		
					Lubrication System	26	GC		Outline of Fuel system	6	HMUSH		Brakes / Adjusting Fan Belt/ High pressure Hoses	18	HPJ
					Structure and function of Fuel system	25	HMUSH		Structure and Function of Inline pump	25	HMUSH				
					Maintenance of Fuel system	32	HMUSH		Maintenance of Fuel system	32	HMUSH				
					Structure and function of Electric system	26	IPSK		Structure and function of Electric system	26	IPSK				
					Starting and Charging system	20	IPSK		Starting and Charging system	20	IPSK				
					Battery				Battery						

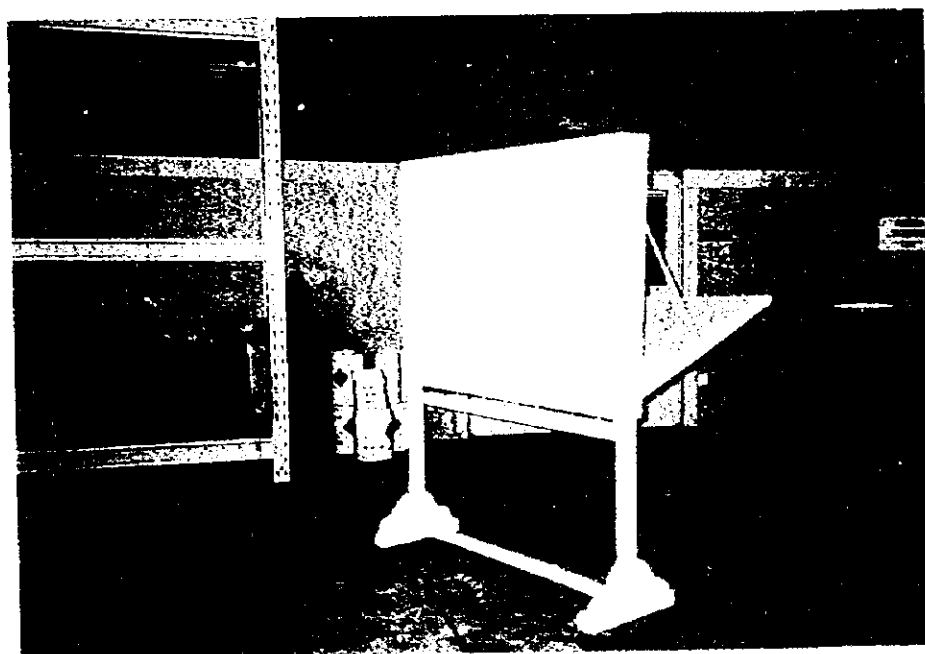
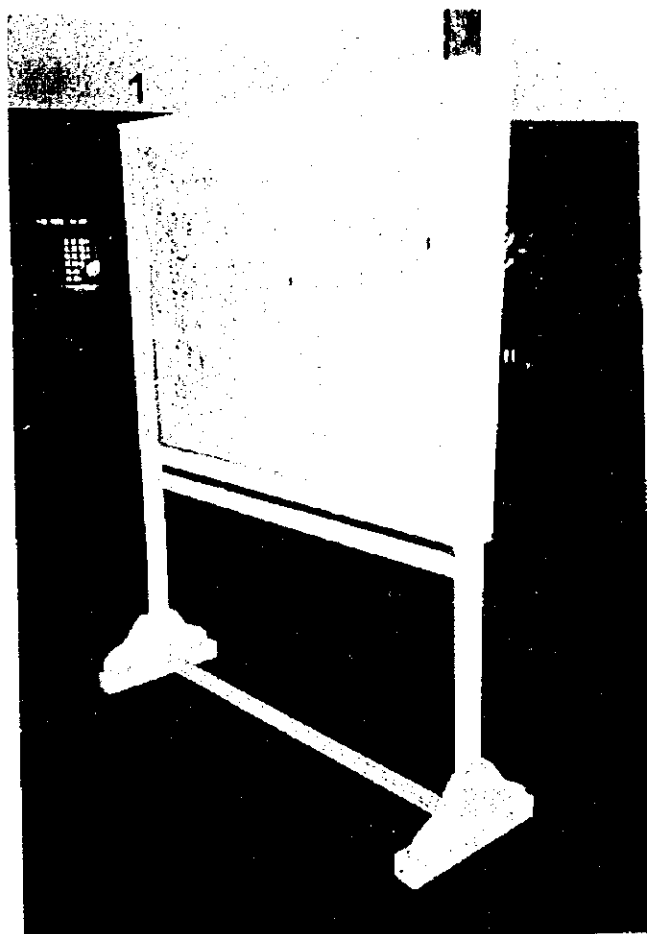


図-1 インストラクションボード

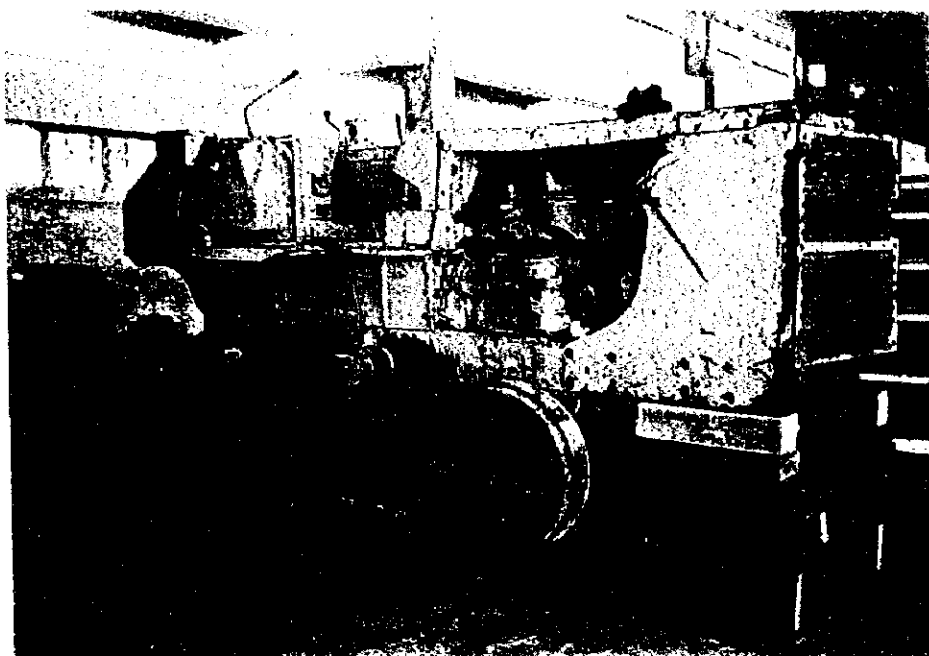


図-2 架台〔治具〕

コース名	人数	目的	内容	使用言語	期間 セメスター	取得の要件	定員
管理者	10人	<ul style="list-style-type: none"> ・移理と保守計画及び管理 ・保守機械の改善管理 ・コスト管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・移理と保守計画 ・工程と管理 ・建設機械の生産性 ・建設機械の賃貸料計算 ・現物観の別項項目 ・保有建設機械の改善計画管理 ・安全管理 	英語	SUB(1W)×8回 (年1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・建設機械保守関連の監修者として最低6カ月の実務経験者 ・英語に堪能なこと ・大学卒業相当の学歴 	10人
検査者	SP(1)	・故障診断	<ul style="list-style-type: none"> ・機能不全の解析 ・エンジン・発電機試験 ・燃料噴射ポンプ試験 ・故障診断用機器 ・エンジンの点検・故障診断 ・パワートレインの点検・故障診断 	英語 (Jap英語)	SUB(2W)×6回 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・建設機械保守業務の現場監督者 ・英語に堪能なこと ・大学卒業相当の学歴 	10人
	SP(2)	・試験と検査	<ul style="list-style-type: none"> ・機能不全の解析 ・ハイドロリック試験 ・電気・メカトロニクス回路試験 ・故障診断用機器 ・建設機械の機能システム及び各コンポーネントに関する ・専門知識 ・電気・メカトロニクスに関する応用知識 	英語 (Jap英語)	SUB(2W)×6回 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・建設機械保守業務の現場監督者 ・英語に堪能なこと ・大学卒業相当の学歴 	10人
整備工	MI(1)	・エンジンの移理とオーバーホール (含：電装部品)	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジン、燃料噴射装置、電装品の故障診断技術と修理 ・建設機械からのコンポーネントの取り外し・取り付け ・エンジン、燃料噴射装置、電装品の分解・組立 ・各コンポーネント/部品の検査、修理、計測、評価 	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×2回 (年3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・18歳以上 ・建設機械保守業務従事者 ・シンハラ語の読み書きが可能 	20人
	MI(2)	・シャシー・パワーラインの移理とオーバーホールの移理とオーバーホール (含：溶接技術)	<ul style="list-style-type: none"> ・パワートレイン、アングラーキャリッジ、クイヤー、シャシ ・付属部品の故障診断技術と修理 ・建設機械からのコンポーネントの取り外し・取り付け ・パワートレイン、アングラーキャリッジ、クイヤー、シャシ ・付属部品の分解・組み立て ・各コンポーネント/部品の検査、修理、計測、評価 ・自動半自動溶接技術 	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×2回 (年3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・18歳以上 ・建設機械保守業務従事者 ・シンハラ語の読み書きが可能 	20人

コース名	学名	目的	内容	使用語	期間 の長さ	訓練生の要件	定員
整備工II	MIP (3)	・ 油圧の修理とオートパーボール (含: メカトロニクス)	・ 油圧、電気・メカトロニクスの故障診断技術と修理 ・ 建設機械からのコンポーネントの取り出し・取り付け ・ ハイドロリークおよび電気系コンポーネントの分解・組み立て ・ 各コンポーネント/部品の検査、修理、計測、評価	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×2回 (年5回)	・ 18歳以上 ・ 建設機械保守業務従事者 ・ シンハラ語の読み書きが可能	20人
	MII (1)	・ 検査ポイント、整備ポイント	・ 建設機械の機能とコンポーネントの概要 ・ 燃料、オイル、水、電気系統の一般知識 ・ 日常および定期点検方法 ・ エンジン、アンダーキャリッジ、付属部品、ステアリングの検査と修理 ・ 電気・メカトロニクス系コンポーネントの検査と修理 ・ 軽建設機械の整備	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×1回 (年5回)	・ 18歳以上 ・ 建設機械保守業務従事者 ・ シンハラ語の読み書きが可能	20人
	MII (2)	・ 構造と機能	・ コンポーネントの構造と機能の概要 ・ エンジン、パワートレイン、アンダーキャリッジ、ハイドロリーク電気系統および付属部品の構造と機能	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×1回 (年5回)	・ 18歳以上 ・ 建設機械保守業務従事者 ・ シンハラ語の読み書きが可能	20人
	MII (3)	・ 分解・組み立て ・ 故障診断	・ 分解・組立の概要 ・ 特殊工具の使い方 ・ エンジン、パワートレイン、ハイドロリークコンポーネントの分解・組み立て ・ 組み立て台の上での検査と修理	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×1回 (年5回)	・ 18歳以上 ・ 建設機械保守業務従事者 ・ シンハラ語の読み書きが可能	20人
	MII (4)	・ コンポーネントによる修理 ・ 実習 ・ 工法	・ アンダーキャリッジ、キャクピラ、タイヤの修理 ・ ステアリング、ブレーキの修理 ・ 特殊工具の使い方 ・ 工法に関する一般知識	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×1回 (年5回)	・ 18歳以上 ・ 建設機械保守業務従事者 ・ シンハラ語の読み書きが可能	20人
MII (5)	・ 保守整備	・ 保守整備の一般知識 ・ 計測機器の概要 ・ 日常/定期点検ポイント ・ モービルワークショップ/サービストラックの利用	英語	SUB(2W)×2回 SUB(4W)×1回 (年5回)	・ 18歳以上 ・ 建設機械保守業務従事者 ・ シンハラ語の読み書きが可能	20人	

コース名	コマ名	目的	内容	使用言語	期間 コマ数	受講生の要件	定員
初級整備工	IM (1)	・コンポーネントの基礎知識 ・機械操作と溶接の基礎知識 ・溶接の基礎実技訓練	・コンポーネントによる整備、構造および機能の基礎知識 ・一般工具の正しい使い方 ・各コンポーネントの基礎知識 ・建設機械操作の基礎実技訓練 ・溶接の基礎実技訓練	英語 (コマ数)	SUB(12V)×5回 (年1回)	・18歳以上 ・建設機械保守業務従事者 ・前期一般教育終了過程試験(C.C.E (O/L))合格者	20人
記録管理	KK (1)	・記録の管理および評価	・記録管理システム ・記録管理のフォーマット ・データの入力 ・ファイルシステム ・記録管理方法	英語 (コマ数)	SUB(1W)×5回 (年1回)	・18歳以上 ・建設機械保守関連業務で記録管理に係る従事者 ・前期一般教育終了過程試験(C.C.E (O/L))合格者	15人
倉庫管理	IC (1)	・目録管理と部品供給	・目録管理システム ・目録管理フォーマット ・倉庫整備 ・ワークシヨップへの配送 ・定期在庫管理	英語 (コマ数)	SUB(6D)×5回 (年1回)	・18歳以上 ・建設機械保守関連業務で倉庫管理に係る従事者 ・前期一般教育終了過程試験(C.C.E (O/L))合格者	15人

Targeted Training Output in 1999
(as of 10th Dec.'97)

Management Personal (70 persons /year)	10 Persons 1W X 7 (2 Modules /year)	Module MP - ②	C.M (Construction plant Management)	* Fleet renovation control * Cost Management
		Module MP - ①	E.M (Equipment Management)	* Repair and Maintenance planning * Scheduling and Control
Supervisor (24 persons /year)	12 Persons 1W X 2 (2 Modules /year)	Module SP - ②	Test & Examination	
		Module SP - ①	Trouble - Shooting	
Mechanic I (48 persons year)	8 Persons 1W X 6 (3 Modules /year)	M1-3	Hydraulic Components Repair/Oil and Troubleshoot including mechatronics	
		M1-2	Power train Repair/Oil and Troubleshoot including Weldingtechnique	
		M1-1	Engine Repair/Oil and Troubleshoot including electric power device	
Mechanic II (10 X 8) (80 persons /year)	10 Persons Weekly Base 4 x 2/Yr (7 Modules /year)	Module MII ⑦	Electric system	Note: Based on Functional wise & Each Module consists of the followings: (1) Structure & Function (2) Maintenance (3) Testing & Adjusting (4) Disassembling /Assembling (5) Trouble shooting
		Module MII ⑥	Hydraulic system	
		Module MII ⑤	Undercarriage	
		Module MII ④	Power Train Torque Converter/Transmission	
		Module MII ③	Power Train Steering/Clutch/Brake & Final	
		Module MII ②	Injection Pump	
		Module MII ①	Engine	
Basic chanics (100 persons /year)	20 persons 3 Mon. x 2 (13 ws) 2 Mon. x 1 (8 ws) 1 Mon. x 2 (4 ws)	Module BM - I	Grade III class	(3 Mon. Course)
		Module BM - II	Grade II class: equivalent to M - II	(2 Mon. Course)
		Module BM - III	Grade I class: equivalent to M - I	(1 Mon. Course)
Record Keeping (20 persons) /year	10 persons 1W X 2	Module RK ①	* Record control and assessment	
Inventory Control (20 persons /year)	10 persons 1W X 2	Module IC ①	* Inventory control * Logistics of parts	

Total 362 Persons

QUESTIONNAIRE
සකස් කළ ප්‍රශ්න මාලාව

(BM 1-1)

ඇතුළත්වීමේ අංකය :
REGISTRATION NUMBER
දිනය :
DATE :

ගුරුවරයාගේ නම INSTRUCTOR NAME		ඉර.එම්.ඊ.ඒ.	අයි.පී.ඊ.ඒ.ඒ.	එච්.පී.ඒ.	ඒස්.එම්.පී.ඊ.ඒ.	
විෂයය SUBJECT		කම් විද්‍යාව පිළිබඳ මූලික අභිම	විද්‍යා පිළිබඳ මූලික අභිම	ද්‍රව්‍ය පිළිබඳ මූලික අභිම සහ පලකුණු	අවබෝධය පදනම කොටසකට අයුරු සහ එ.ණුම් උපකරණ	එකතුව
සම්පූර්ණ අගයීම TOTAL VALUATION	UNDERSTANDING අවබෝධය	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
	INSTRUCTIVE ප්‍රකාශන	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
	TOTAL එකතුව					
කොටස් වශයෙන් අගයීම	SUBJECT PERIOD විෂය කාලය	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
	PRESENTATION ඉදිරිපත් කිරීම	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
අයිතම ITEM WIDE	TEXT අත්පොත	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
	TEACHING MATERIALS ඉගැන්වීමේ ආධාරක	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
	PRACTICE ප්‍රායෝගික අත්‍යවශ්‍ය	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	
TOTAL එකතුව						
GRAND TOTAL මුළු එකතුව						

සටහන : ඇගයීමේ මට්ටම - VALUATION POINT NUMBER
 5 - විශිෂ්ට EXCELLENCE 4 - ඉතා හොඳයි FINE 3 - හොඳයි GOOD 2 - දුර්වලයි POOR 1 - ඉතා දුර්වලයි VERY POOR

අදහස් සහ චෝදනා :
GENERAL COMMENTS AND REQUEST

Questionnaire (SM 1-1)

Req. No.	General Evaluation					Instructors Evaluation				
	1	2	3	4	5	RMSB	IPSK	HPJ	KWDS	Σ
1	69	66	34	35	3	18	33	35	31	73
2	84	85	54	43	21	35	44	31	93	55
3	89	85	45	55	24	34	45	43	19	45
4	73	72	35	43	20	43	34	21	62	54
5	86	85	44	45	23	54	44	52	33	44
6	100	86	55	55	25	55	55	55	25	55
7	81	86	45	44	31	35	33	52	12	53
8	83	85	44	44	21	53	44	42	04	45
9	74	77	45	44	31	35	25	41	93	55
10	80	76	55	55	32	24	45	21	73	33
11	96	91	55	55	42	55	55	42	45	55
12	92	86	45	44	23	45	55	42	34	55
13	96	91	55	55	42	55	55	42	45	55
14	76	77	44	44	31	44	44	42	02	54
15	92	87	54	45	42	55	45	42	35	54
16	79	78	35	55	22	23	44	31	73	55
17	83	82	44	44	21	44	44	52	14	45
18	81	82	43	43	41	34	44	34	18	55
19	78	75	34	45	32	05	33	55	42	33
20	73	76	34	45	32	03	35	43	18	33
21	96	97	55	55	25	55	55	42	44	55
22	82	80	44	44	31	34	44	45	20	25
23	81	79	45	45	32	33	44	45	19	25
24	81	86	54	44	32	55	44	32	12	54
AVRG	84	82	45	45	42	44	44	54	20	35
STDEV	8					2			3	
PERC	75	85	90	75		84			80	84

NOTE : General Evaluation Individual Evaluation

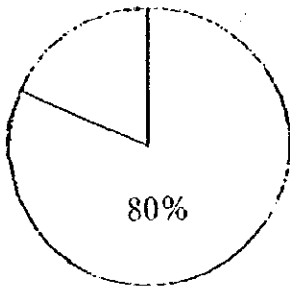
A = Understanding 1 = Subject Period 2 = Presentatation 3 = Text

4 = Teaching Material 5 = Practice

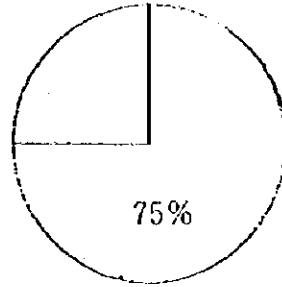
8 = Instructive.

BM1-1コースのアンケート評価結果

1. 全体評価 (N = 24)

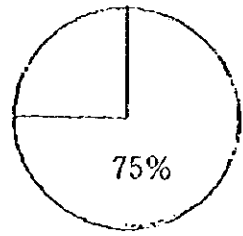
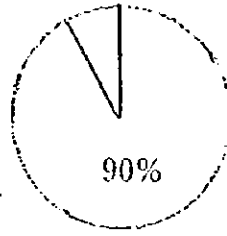
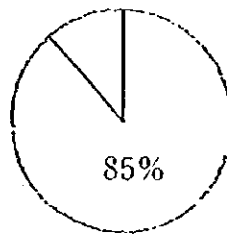
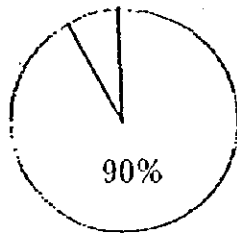
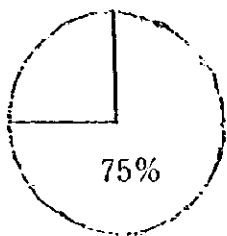


Understanding



Instructive

2. 個別評価



①Subject Period

②Presentaion

③Text

④Teaching

⑤Practice

Material

3. カウンターパート評価

氏名	1	2	3	4	5	平均点	幅	標準偏差
R. M. S. B.	①					8.4	82-86	2
	②							
	③							
	④							
	⑤							
I. P. S. K.	①					8.0	77-83	3
	②							
	③							
	④							
	⑤							
H. P. J.	①					8.4	81-87	3
	②							
	③							
	④							
	⑤							
K. W. D. S.	①					8.4	81-87	3
	②							
	③							
	④							
	⑤							

生徒番号

要望および意見

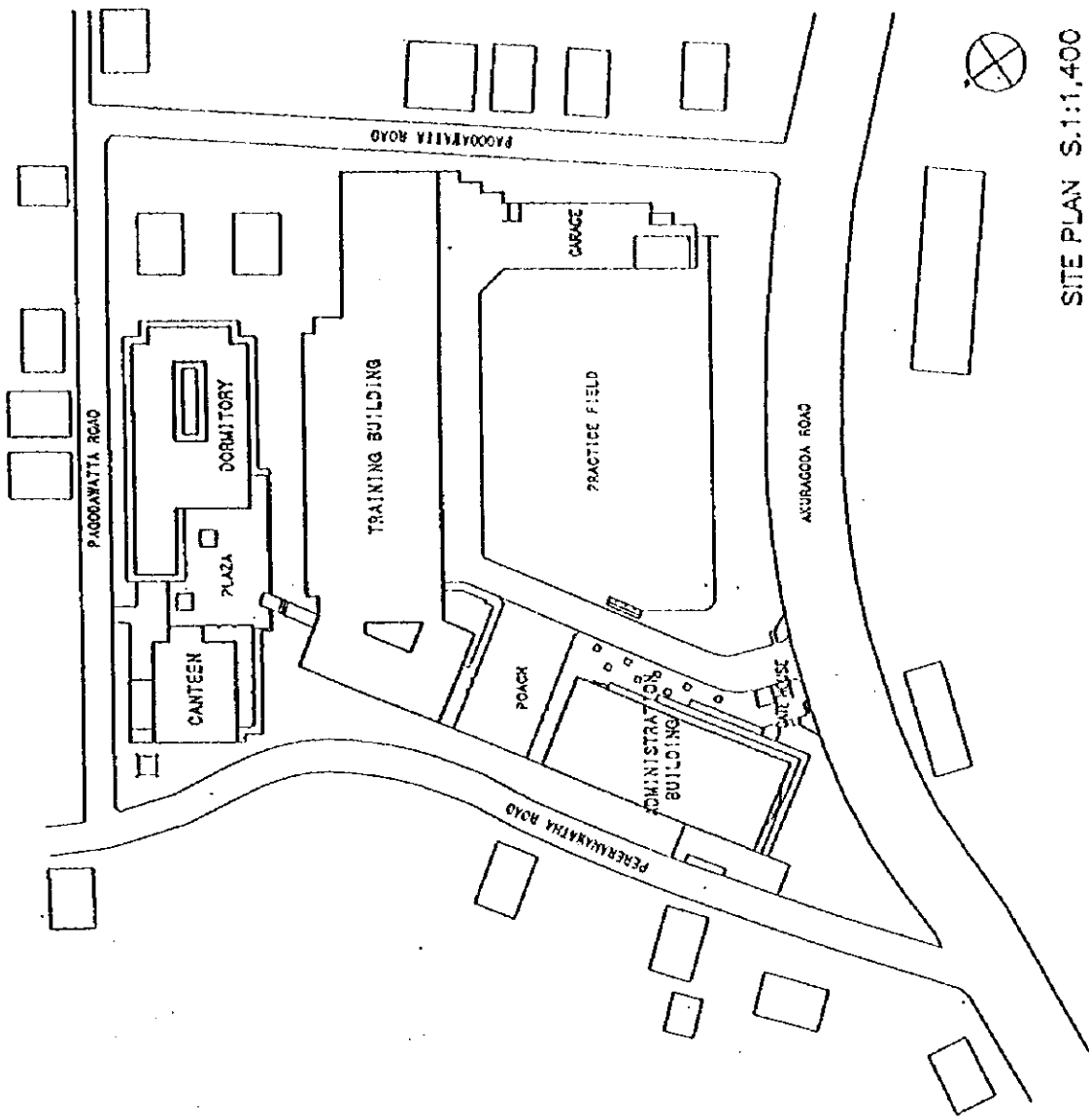
- 1 電気基礎知識をもっと時間をかけて勉強したかった。
- 2 コースの期間が十分ではない。
- 3 テキストは英語がもっと含まれていたほうが良い。
- 4 教室が狭い。実習がもっとあったほうが良い。
- 5 テキストはレッスンの前に手渡して欲しい。

- 6 電気基礎知識について十分な時間がなかった。電気測定方法が貧弱だったので再度やって欲しい。
- 7 テキストの英語がはっきりしない。レクチャーの時間がながい。
- 8 教室が狭い。コースは3か月では不十分。6か月を提案したい。
- 9 テキストの検の指示はシンハラ、英語併記が良い。実習時間を増やした方が良い。
- 10 実習時間を増やした方が良い。

- 11 実習時間を増やした方が良い。実習では生徒にとって難しい点もあった。例えば生徒には能力差、知識差があり、低い者にもっと時間を与えて欲しかった。
- 12 レクチャーの時間がながい。時々、辛く疲れる。図書室など施設の利用をしたい。コースは3か月では不十分。4～5か月を提案したい。
- 13 レクチャーの時間がながい。生徒には知識差がありもっと知識を吸収したい。
- 14 テキストは大変重要、英語の翻訳は大切。図書室の利用は3か月だけでなく4年間利用できるような希望する。
- 15 実習時間を増やした方が良い。コースは3か月では不十分。

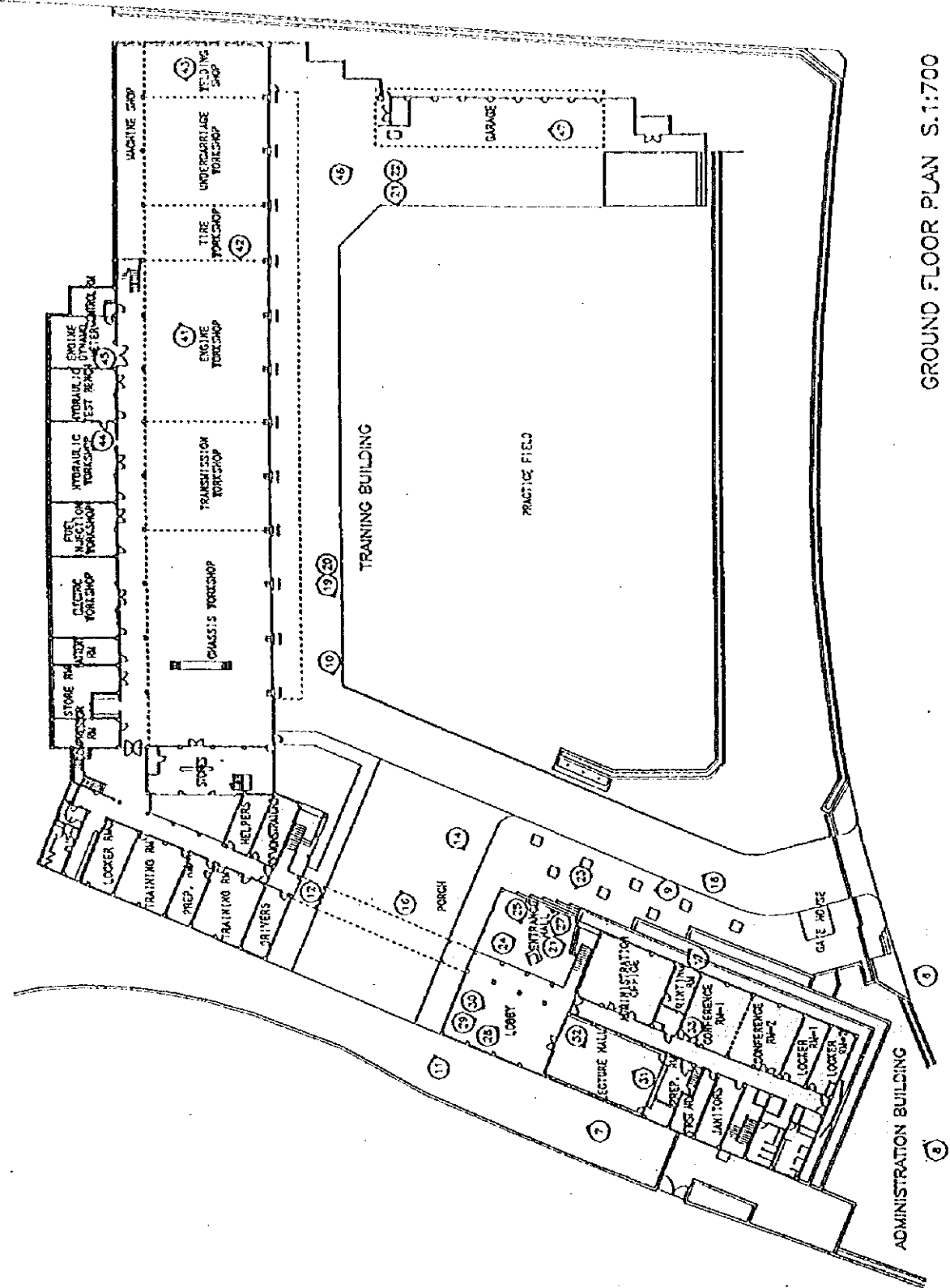
- 16 レッソンの後、実習知識を与えて欲しい。
- 17 実習時間を増やして欲しい。
- 18 レクチャーの時間がながい。電気基礎知識のレクチャー時間が長く実習時間が短い。
- 19 レッソンの説明時間を増やして欲しい、実習時間も同様である。
- 20 教え方は十分である。自分たちの知識を向上させるためにはテキストは重要である。授業時間中に質問時間があり良かった。

- 21 MR. HPJのレクチャーは良かったが時間が十分でなかった。他のインストラクターも良かったが実習時間が十分でなかった。
- 22 レッスン時間が短い 3か月では不十分、実習時間を増やして欲しい。
- 23 教室が狭い、他の教室にしてほしかった。
- 24 MR. HPJのレクチャーは時間が不足して十分でなかった。

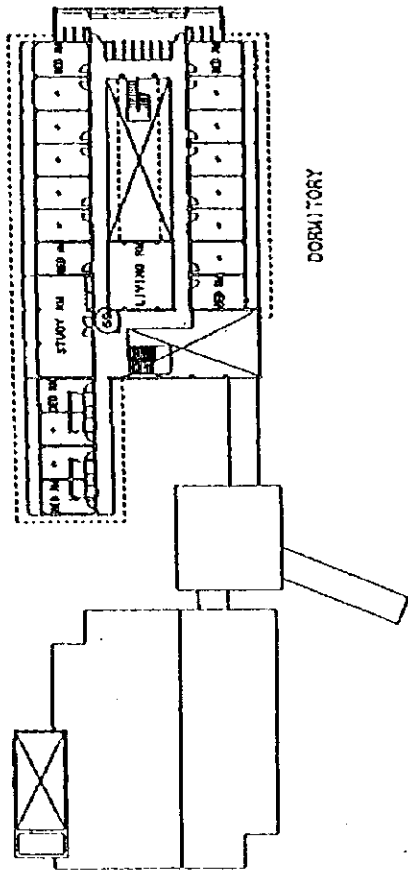


SITE PLAN S.1:1,400

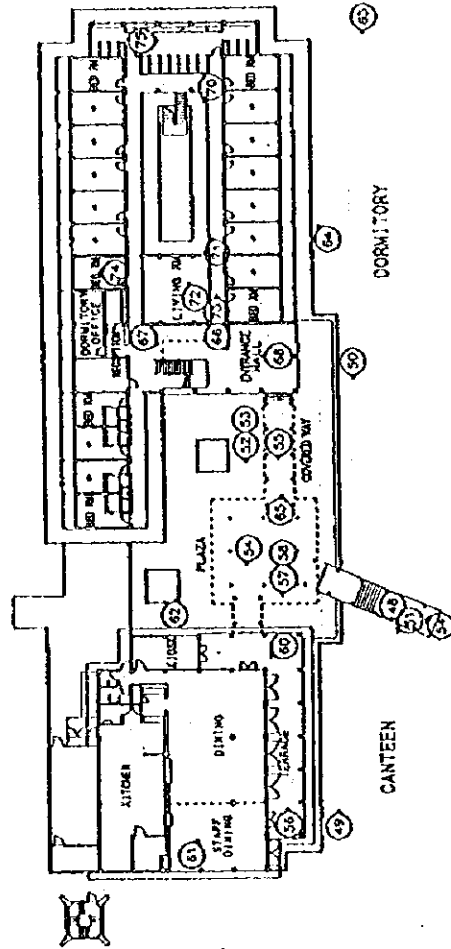
☒-3 CETRAC☒



GROUND FLOOR PLAN S.1:1700



1ST FLOOR PLAN S.1:700



GROUND FLOOR PLAN S.1:700

PROJECT DESCRIPTION		No.:194042
1	Name of Project	Construction Equipment Training Centre
2	Address	Akuagoda Road, Pelawatte, Battaramulla, Sri Jayewardenapura Kotte, Sri Lanka
3	Owner	Institute for Construction, Training and Development
4	District・Zone	-----
5	Type of Facilities	Educational Facilities
6	Area	Site Area:15,710 m ² Building Area:5,518 m ² Total Floor Area:7,260 m ²
7	Structure Type	Reinforced Concrete Structure and Steel Structure
8	No. of Story	B1/2 and PH
9	Max. Bldg. Height	20.6 m
10	Construction Period	Commenced 2nd March, 1995 ~ Completed 31st October 1996 (Total 20 months)
11	Consultant	Kume Sekkei Co., Ltd.
12	Contractors	Kumagai Gumi Co., Ltd. (Buildings)
		Mitsui & Co., Ltd. (Equipment)
13	Photographer	Company Name: JAPAN GRAIN PRIVATE LIMITED Address: 108/11, HORTON PLACE, COLOMBO 7, SRI LANKA Tel: 94-1-698316 Fax: 94-1-691274 Photographer: AKIRA TAKATA

27/11/97

Budget, Japanese Side

	Budget	Usage (円) in 千円	Remarks
FY 1996	Budget for experts' activities	1,800,000 RS. Experts activities, Consultants, etc. Urgent request from SL	
	Budget for Events - Publication	244,000 RS. - Pamphlets (Eng/Sinhala) Sign boards	- Done
	Budget for experts' activities	3,600,000 RS. Experts activities, Consultants, etc. Urgent request from SL	
FY 1997	Budget for Events - Publication - Seminar - Middle level training	455,000 RS. - Introductory Video 230,000 RS. - Mr. I.Goto, short-term expert's seminar 800,000 RS. - Training for junior managers of provincial Workshops	- Due to complete in Feb. 1998 - Done - Expected in Feb&Mar. 1998

別紙 6 日本側予算実績

Summary

Budget VS Expenditure Summary up to Oct. 1997

Category	Allocated	Expended		
1 Personal Emoluments (給与)	4,275,000.00	1,962,445.18	4.50%	28.07%
2 Travelling expenses (旅費)	300,000.00	21,212.35	0.32%	0.30%
3 Supplies and requisites	700,000.00	455,264.07	0.74%	6.51%
4 Repairs, maintenance and depreciation (施設保全費)	7,500,000.00	1,232,536.49	7.89%	17.63%
5 Transport, communication, utilities and other services (通運運搬・光熱・警備費)	4,000,000.00	1,894,727.75	4.21%	27.10%
6 Gratuities, pensions and retirement benefits (年金)	625,000.00	318,183.45	0.66%	4.59%
7 Finance charges	0.00	1,785.00		0.03%
8 Staff welfare (福利・厚生)	350,000.00	291,171.65	0.37%	4.16%
9 Staff training (訓練)	75,550,000.00	156,422.36	79.44%	2.24%
10 Other administrative expenses (その他)	150,000.00	334,595.05	0.16%	4.79%
11 Remuneration to consultancy, support staff (謝金)	350,000.00	7,500.00	0.37%	0.11%
12 Training material (訓練教材)	1,300,000.00	135,076.08	1.37%	1.93%
13 Capital expenditure (施設・設備)	0.00	181,012.50		2.59%
14 Grand total	95,100,000.00	6,991,931.93	100%	100%

CETRAC BUDGET - 1997

Budget VS Expenditure Summary up to Oct. 1997

#	ITEM	Allocation	%	Sub total	%	Expenditure	%	Sub total	%
*	Personel Emoluments (給与)			4,275,000.00	4.50%			1,962,445.18	28.07%
200	Salaries and wages	3,019,000.00	3.17%			1,657,338.67	23.70%		
202	Cost of living allowance	300,000.00	0.32%			0.00	0.00%		
203	Attendance incentive	0.00				52.00	0.00%		
204	Professional allowance	6,000.00	0.01%			0.00			
206	Dust allowance	0.00				0.00			
208	Acting allowance	30,000.00	0.03%			0.00			
210	Other allowance	0.00				0.00			
220	Holiday pay/Overtime	500,000.00	0.53%			304,950.51	4.36%		
222	Incentive payments	0.00				0.00			
224	Membership subscription to profession	20,000.00	0.02%			0.00			
226	Bonus payments	400,000.00	0.42%			104.00	0.00%		
228	Other benefits	0.00				0.00			
*	Travelling expenses (旅費)			300,000.00	0.32%			21,212.35	0.30%
236	Travelling (local)	300,000.00	0.32%			21,212.35	0.30%		
238	Travelling (Overseas)	0.00				0.00			
*	Supplies and requisites			700,000.00	0.74%			455,264.07	6.51%
240	Photocopying expenses	0.00				60,000.00	0.86%		
242	Stationery	400,000.00	0.42%			284,844.25	4.07%		
244	Office requisites	0.00				13,424.40	0.19%		
246	Printing, Typing and Translating	200,000.00	0.21%			20,682.53	0.30%		
248	Books and Periodicals	50,000.00	0.05%			39,274.76	0.56%		
250	Audiovisual consumables	50,000.00	0.05%			37,038.13	0.53%		
*	Repairs, maintenance and depreciation (施設保全費)			7,500,000.00	7.89%			1,232,536.49	17.63%
260	Building	1,600,000.00	1.68%			32,047.55	0.46%		
262	Furniture, fixtures and office equipments	900,000.00	0.95%			357,053.33	5.11%		
264	Passenger vehicles	400,000.00	0.42%			199,333.20	2.85%		
266	Other vehicles	300,000.00	0.32%			0.00			
268	Plant, Machinery and equipment	1,000,000.00	1.05%			4,273.24	0.06%		
270	Tools and Implem'ts	200,000.00	0.21%			130.00	0.00%		
272	Others	100,000.00	0.11%			28,678.71	0.41%		
280	Insurance (Assets)	2,000,000.00	2.10%			611,020.46	8.74%		

CETRAC BUDGET - 1997

05/12/97

#	ITEM	Allocation	%	Sub total	%	Expenditure	%	Sub total	%
282	Depreciation	1,000,000.00	1.05%			0.00			
283	Lease rent	0.00				0.00			
284	Machine hire charges recovery	0.00				0.00		1,894,727.75	27.10%
*	Transport, communication, utilities and other services (通信運搬・光熱・整備費)			4,000,000.00	4.21%				
290	Fuel, oil and running expenses of pas vehicles	900,000.00	0.95%			119,665.30	1.71%		
292	Fuel, oil and running expenses other	300,000.00	0.32%			812.00	0.01%		
294	Rental and hire charges (Vehicles)	0.00				0.00			
296	Postage	50,000.00	0.05%			1,361.50	0.02%		
298	Telephone	400,000.00	0.42%			55,850.09	0.80%		
300	Telex	0.00				0.00			
302	Fax	50,000.00	0.05%			13,100.00	0.19%		
304	Courier	0.00				0.00			
306	Electricity	1,500,000.00	1.58%			766,715.00	10.97%		
308	Water Tax	200,000.00	0.21%			0.00			
310	Health and sanitation	300,000.00	0.32%			341,124.53	4.88%		
312	Security Service	0.00				596,099.33	8.53%		
314	Rates and taxes	300,000.00	0.32%			0.00			
*	Gratuities, pensions and retirement benefits (年金)			625,000.00	0.66%			318,183.45	4.55%
330	E.P.F	500,000.00	0.53%			265,032.92	3.79%		
332	E.T.F	125,000.00	0.13%			53,150.53	0.76%		
334	Gratuity	0.00				0.00			
336	Pensions	0.00				0.00			
*	Finance charges			0.00				1,785.00	0.03%
340	Bank charges	0.00				0.00			
342	B.T.T	0.00				1,785.00	0.03%		
*	Staff welfare (福利・厚生)			350,000.00	0.37%			291,171.65	4.16%
346	Uniforms to staff	100,000.00	0.11%			189,965.00	2.72%		
348	Tea to staff	150,000.00	0.16%			58,265.05	0.83%		
350	Staff transport	100,000.00	0.11%			0.00			
352	Insurance (Personnel accident)	0.00				565.60	0.01%		
354	Others	0.00				42,376.00	0.61%		
*	Staff training (訓練)			75,550,000.00	79.44%			9,700.00	0.14%
350	Scholarships and training (Local)	150,000.00	0.16%					156,422.35	2.24%

Subudget:97

CETRAC BUDGET - 1997

#	ITEM	Allocation	%	Sub total	%	Expenditure	%	Sub total	%
362	Scholarships and training (Foreign)	75,400,000.00	79.28%			146,722.36	2.10%	334,595.05	4.79%
*	Other administrative expenses (その他)			150,000.00	0.16%				
370	Advertising and publicity	50,000.00	0.05%			245,416.00	3.51%		
372	Entertainment	50,000.00	0.05%			9,609.50	0.14%		
373	Seating allowance	50,000.00	0.05%			0.00			
374	Audit fees	0.00				0.00			
375	Bad Debts	0.00				0.00			
378	Insurance (General)	0.00				0.00			
380	Legal & professional fees	0.00				0.00			
382	Licence fees	0.00				79,569.55	1.14%		
384	Miscellaneous expenses	0.00				0.00			
385	Rent & rates	0.00				0.00			
386	Donations	0.00				0.00			
387	Stock write back	0.00		350,000.00	0.37%			7,500.00	0.11%
*	Remuneration to consultancy, support staff (謝金)					0.00			
390	Fees & allowance to consultants	100,000.00	0.11%			0.00			
392	Fees & allowance to teach. staff	250,000.00	0.26%			7,500.00	0.11%	135,076.08	1.93%
394	Fees & allowances to supp. staff	0.00							
*	Training material (訓練教材)			1,300,000.00	1.37%				
410	Training material	500,000.00	0.53%			3,076.08	0.04%		
412	Spares for training	150,000.00	0.16%			0.00			
414	Fuel for training	100,000.00	0.11%			132,000.00	1.89%		
416	Training aides	100,000.00	0.11%			0.00			
418	Hand tools & small equipment	250,000.00	0.26%			0.00			
420	Consumable stores	100,000.00	0.11%			0.00			
424	Uniforms to trainees	100,000.00	0.11%			0.00		181,012.50	2.59%
*	Capital expenditure (施設・設備)			0.00					
S02	Buildings	0.00				0.00			
S06	Furniture	0.00				181,012.50	2.59%		
S08	Machinery	0.00				0.00			
*	Grand total	95,100,000.00	1.00	95,100,000.00	1.00	6,991,931.93	100.000%	6,991,931.93	100%

Progress of Local Purchase under '97 JICA Equipment Budget

21/11/97

#	Major Equipment (Make/Model)	Qty	Agent	Ordered	Expected Delivery	Delivered to CETRAC	Handed over to SK	Remarks
1	Portable Video Projector Proxima Lt. Bk	1	Tele Cine	2/10/97	3 W	25/11/97 (1 nos.)	02/12/97 (1 nos.)	
2	MFS Multi System VCR Sony SLVX-315	7	Siedles	29/09/97	1 W	06/10/97 (1 nos.) 24/10/97 (6 nos.)	06/10/97 (1 nos.) 24/10/97 (6 nos.)	
3	Multi System Colour TV 21" Sony, KVG-21Q1	2	Siedles	29/09/97	1 W	06/10/97 (1 nos.) 06/10/97 (1 nos.)	06/10/97 (1 nos.) 06/10/97 (1 nos.)	
4	Colour Printer HP, 1600C	1	BS Systems	2/10/97	1 W			
5	Mini Cam Corder JVC GR-AK627	1	Tele Cine	2/10/97	1.5 Mo	25/11/97 (1 nos.)	02/12/97 (1 nos.)	
6	Overhead Projector ELMO A380 Zoom	1	Tele Cine	2/10/97	3 W	25/11/97 (1 nos.)	02/12/97 (1 nos.)	
7	Screen for OHP DAELITE 6X 6'	1	Tele Cine	2/10/97	3 W	25/11/97 (1 nos.)	02/12/97 (1 nos.)	
8	Network Server Computer Gateway G5-200 Pro233	1	Sherwoods	2/10/97	3 W	12/11/97 (1 nos.)	12/11/97 (1 nos.)	
9	Laser Printer HP, 434V	1	BS Systems	2/10/97	1.5 Mo			
10	Video Interface Ariel	1	Tele Cine	2/10/97	3 W			
11	Photo Copier Canon, N76241	1	Metropolitans	29/09/97	1 W			
12	Laserdisk Player Sony, LDP-3600P	1	Siedles	29/09/97	3 Mo.			Before 31/12/97
13	Generator	1	UTE	03/10/97	5 W	11/04/97 (1 nos.)	11/04/97 (1 nos.)	waiting for ATS installation

別紙 9 供与機材一覽

JICA